



第1回 地方インフラを対象とした メンテナンス講座

参加
無料

2020年11月16日(月) 13:00~16:00

土木学会では、笹子トンネル天井版落下事故に端を発した社会インフラの老朽化問題や、近年頻発している豪雨災害・地震災害に対するメンテナンスの重要性に鑑み、2020年度より、これまで個別に活動していたメンテナンス関連委員会を統合し、体系的かつ有機的に活動することを目的に、インフラメンテナンス総合委員会（以下、本委員会）を立ち上げることとなりました。委員長には時の会長があたり、今年度は家田仁会長が務めます。

以上の背景より、この度、財政力や技術力が十分でない小規模の自治体で管理している地方インフラを対象に、4回シリーズのメンテナンス講座をオンラインで開講することになりました。第1回目はその導入編として、インフラメンテナンスの第一人者である東京都市大学学長三木千壽氏から特別講演をいただいたのち、自治体の首長、職員の立場でそれぞれ三重県鈴鹿市末松則子市長、熊本県玉名市役所木下義昭氏から話題提供を頂きます。さらに、当日までに受け付けた地方インフラのメンテナンスに関する様々な困りごとに対し、本委員会の有識者が回答するコーナーを設けます。地方インフラのメンテナンスは喫緊の課題ですので是非この機に理解を深めていただければ幸いです。

-Program-

※敬称略

- 13:00 開会のご挨拶 土木学会会長：家田 仁
- 13:10 特別講演
 - 東京都市大学学長 三木 千壽
「橋の臨床成人病学入門」
- 14:05 特別ゲストスピーチ
 - 三重県鈴鹿市長 末松 則子
「鈴鹿市におけるインフラメンテナンスの課題と今後の対応」
 - 熊本県玉名市 木下 義昭
「自治体職員による手作りメンテナンスのススメ」
- 15:00 地方インフラのメンテナンスに関する困りごと相談コーナー
 - コーディネータ アクティビティ部会長 日本大学教授：岩城 一郎
 - コメンテータ 末松則子・木下義昭
インフラメンテナンス総合委員会幹事長：岩波 光保 他
- 15:50 閉会のご挨拶 土木学会専務理事：塚田 幸広



土木学会会長
家田 仁



東京都市大学学長
三木 千壽



三重県鈴鹿市長
末松 則子



熊本県玉名市
木下 義昭



日本大学教授
岩城 一郎



委員会幹事長
岩波 光保



土木学会専務理事
塚田 幸広

第1回メンテナンス講座
テーマ：導入編
日時：11月16日（月）13時～16時

第2回メンテナンス講座
テーマ：インフラメンテナンスの現状編
日時：12月14日（月） 時間未定

第3回メンテナンス講座
テーマ：インフラメンテナンスの技術や制度編
日時：1月吉日（中旬頃予定）

第4回メンテナンス講座
テーマ：インフラメンテナンスに関わる市民協働や人材育成編
日時：2月吉日（中旬頃予定）

地方インフラメンテナンス相談窓口開設

11月16日から4回シリーズで行われる地方インフラを対象としたメンテナンス講座の中で皆様からいただいたご質問にご回答するお時間を設けます。

様々な困りごと課題に対し、インフラメンテナンス総合委員の専門の先生方がお答えいたします。お気軽に地方のインフラメンテナンスに関するお困りごとや課題等をお寄せください。

地方インフラメンテナンス相談窓口はこちら→



お問い合わせ

公益社団法人土木学会インフラメンテナンス総合委員会
E-mail : inframaintenance@ml-jsce.jp
TEL 03-3355-3559（土木学会研究事業課）



インフラメンテナンス
総合委員会
ホームページはこちら



第1回地方インフラ
を対象としたメンテナンス講座
ご視聴はこちら

